



3
KITCHEN

料理と食事の時間を豊かにする オープンエアのテラス席

A Residence Tokyo

Architecture : KONARA HOUSE

Photographs : Nacasa & Partners Text : Asuka Kobata

リビング＆ダイニング(2770㎡)のインテリアはまず照明器具を決め、イタリア・MASIEROのペンダントライトに合わせてグレーを基調にしたコーディネートに。ホワイトオーク材で造作したダイニングテーブルには、同国・Cattelan Italiaのイスを合わせた。左手奥には壁際にしだれ梅を手懸きしたイギリス・de Gournayの壁紙をアートパネル(1800mm×2100mm)として飾っている



キッチン(CH2770mm)は壁面に
面してL字型のカウンター
(W3330×D665mm×H900mm)を
設置、タフスの縁を
張めながら料理ができるように。
アイランド型カウンターは高さを
950mmとし、ハイスツールを合
わせて食事をとれる場をつくった。
リビング&ダイニングとゾーニン
グする黒いアーチが、空間のアク
セントになっている

リビングには、将来バイオエタノール暖炉を設置するためのマントルピースを造作。上部にはフレイミングしたイタリアのアンティークミラーをかけた。左手の開口はサッシのみを変更し、カーテンを天井から吊ることでエレガントに見せている



都心の住宅街に立つ戸建て住宅をリノベーションしたA邸。キッチンとオープンエアにつながるテラスのカウンターが、日常の何気ないシーンを豊かで心地良いものにしてくれる。

暮らしていたマンションが手狭になったことから、戸建てへの住み替えを決めたAさん夫妻。建築家の小形 究さんとインテリアデザイナーの小形美栄子さんが手掛けた住まいを雑誌で見、エレガントながらナチュラルな作風が気に入った。プランから内装、家具のコーディネートまでを一任した。

小形さんは既存の空間を最大限に生かしながら、夫妻のライフスタイルに合わせて間取りを変更することに。広がったリビングにダイニングを配してワンルームにまとめ、キッチンは三角形のテラスに面していた既存のダイニングに移設。リビング&ダイニングとキッチンの間は間仕切り壁を一部取り払い、緩やかなアーチを描く開口をデザインして視覚的にゾーニングした。また、狭く暗かった既存のキッチンはバントリーに変更し、子どものプレイルームを隣接させ、キッチン、バントリー、プレイルームと回遊できる効率的な動線をかなえている。

キッチンとテラスの対面式カウンター

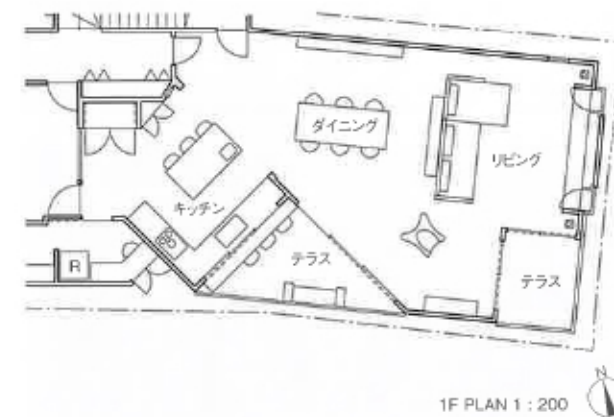
A邸で特に印象的なのは、自然光に満ちた開放的なキッチンだ。窓から注ぐ光や植栽を感じながら料理ができるよう、テラスに面した掃き出し窓をあえて腰窓に変更し、その手前にL字型のキッチンカウンターを配置。テラスに向かってシンクを設け、テラスにもキッチンと対面

するカウンターを造作してハイスツールを合わせることで、オープンエアで食事や会話を楽しめるスペースを生み出した。下見板貼りの塀で囲ったテラスには、壁掛けフレイムにハーブを植えてキッチンからの眺めを考慮。さらにベンチを造作し、上部に手動で開閉するシェードセイルを設置するなど、約7㎡のコンパクトなテラスに居場所を整え、住まいに広がりをもたらした。また、キッチンにはアイランド型カウンターも設け、オープンな空間が美しく見えるようカウンター上部に吊り戸棚を設置せず、食品や冷蔵庫などはバントリーに収納。日常使いの家電や食器はテラスと反対側に造作した壁面収納に収め、ペンダントライトが目を引き優美ですっきりとしたキッチンをつくり出した。

落ち着いた、モダンデコなインテリア

住まいのインテリアはグレーを基調に色数を絞り、装飾的になりすぎないモダンなテイストでまとめている。キッチンでは二つのカウンターの天板を、黒の大理石柄を描く白の大理石、アラバスカートで統一し、ガスコンロ前の壁はブックマッチ貼りのアラバスカートでシンメトリのデザインに。サッシやペンダントライト、扉には黒を採用して空間を引き締める一方、アイランド型カウンターの扉はオーク材突き板を用いてコントラストをつけた。

光に満ちたキッチンや食事のできるテラス、さらに調和のとれた美しいインテリアをかなえたA邸。これからも心地良い空間が暮らしを豊かに彩ってくれる。



リビングからダイニング、左手奥にキッチンを見る。グレーに塗装した右手のカップボードやソファの後ろに配したホワイトオーク材のコンソールも造作したもの。グレーのスウェードを張ったソファはHUKLAで購入した



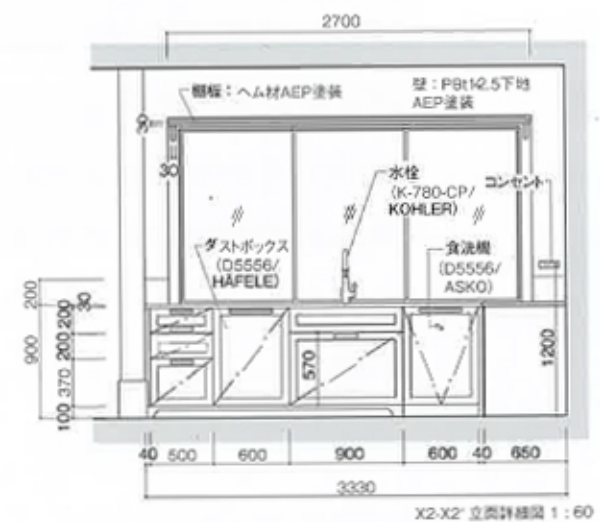
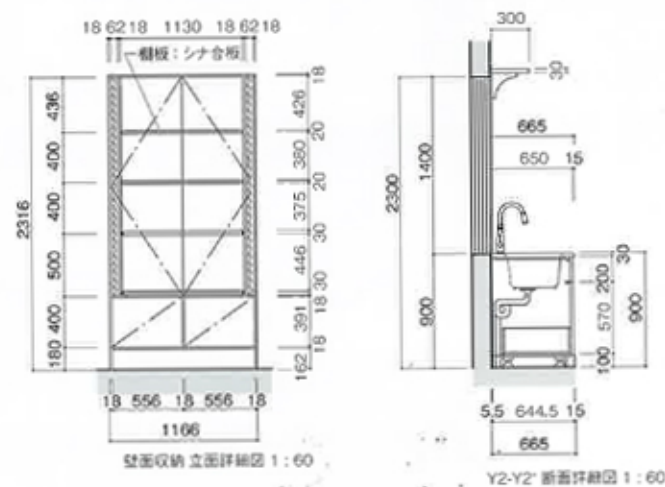


上右/オーク材突き板の扉扉で仕上げたアイランド型カウンターにはスウェーデン・Electroluxのミニ冷蔵庫をビルトイン。メーンの冷蔵庫はパントリーに置いて空間をすっきりと見せた

上へ八字型カウンターのシンク端にある、ナイフや網か調理道具を収納する引き出し。ナイフホルダーを用意するほか、しまうものを分類しやすいよう仕切りを設けている

左へ/キッチンに作られた壁面収納には、引き出せる棚板を設けてオープンシェルフや炊飯器を収納。使用時は扉を両サイドに引き込み、オープン棚のように使えて機能的だ

下/食事ができるテラス。イタリア・Kartellのメイスツール(SH650mm)を置いたカウンター(W3150mm×D550mm×H1200mm)は、キッチンカウンターと対面させた。床のテラコッタタイルは既存のもの



天板を大理石のアラベスカート、図材を黒く塗装した^{（タタ）}扉で仕上げたL字型カウンタ。ガスコンロ正面はアラベスカートを、本を置いたような柄になるブックマッチ貼りに。レンジフードは壁と同じグレーで塗装し、存在感を抑えた

